

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	新仲哀トンネル施工計画検討外設計業務
業 務 概 要	トンネル拡幅詳細設計 1式
契約担当官等の氏名並びにその 所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 北九州国道事務所長 掛田 信男 福岡県北九州市小倉南区春ヶ丘10-10
契 約 年 月 日	令和 6年11月 6日
契 約 業 者 名	(株) オリエンタルコンサルタンツ
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区博多駅前3-2-8 住友生命博多ビル
契 約 金 額	30,019,000円(税込み)
予 定 価 格	30,019,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	福岡県田川郡香春町大字鏡山～京都郡みやこ町勝山松田
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 6年11月 7日
履 行 期 間 (至)	令和 7年 3月25日
備 考	

契約理由書

1. 業 務 件 名 新仲哀トンネル施工計画検討外設計業務
2. 履 行 場 所 福岡県田川郡香春町大字鏡山～京都郡みやこ町勝山松田
3. 契約の相手方 住 所：福岡市博多区博多駅前三丁目2番8号
会社名：（株）オリエンタルコンサルタンツ九州支社
電 話：（０９２）４１１－６２０９
4. 契約適用法令 会計法第２９条の３第４項及び
予算決算及び会計令第１０２条の４第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由
 - 1) 当該業務の目的
本業務は、国道２０１号において、新仲哀トンネル（下り線）の施工計画の立案、トンネル拡幅詳細設計を行い、事業の推進を図るものである。
 - 2) 業務の内容
・トンネル拡幅詳細設計 １式
 - 3) 契約に付する理由
本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。
参加可能業者が２０者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を３０者が入手（ダウンロード）し、１者から参加表明書及び技術提案書が提出された。
建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「閉鎖中トンネルの状態を踏まえた、断面拡幅工法・施工手順を立案するための留意点（安全性・施工性・工期短縮・コスト縮減など）」「供用中トンネルや周辺地域への影響を考慮した施工方法立案のための留意点」に係る技術力を備えていると判断される。
特に「実施方針・実施フロー・工程表・その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が的確に記載されていること、「実施手順」における実施フローの工夫が記載されていること、「その他」有益な代替案、重要事項の指摘が記載されていること、及び評価テーマの「閉鎖中トンネルの状態を踏まえた、断面拡幅工法・施工手順を立案するための留意点（安全性・施工性・工期短縮・コスト縮減など）」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、着眼点・問題点・解決方法等が理論的に整理され、説得力があり、提案を裏付ける内容が十分に示されており、優れた提案が行われていたものである。
よって、会計法第２９条の３第４項及び予算決算及び会計令第１０２条の４第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

（契約理由書作成者）

北九州国道事務所 計画第二課長